



可部は「交通」についてのニュースを発信することも多く、過去から現在に至るまで様々な取り組みが行われています。

今年度、可部公民館では「交通」をテーマとして地域公共交通について学ぶ講演会を全3回の日程で開催します。

各回の日程や詳細は裏面をご覧ください。

可部ノリモノガタリ

乗り物



(公財)広島市文化財団 可部公民館

☎(082)814-4031

〒731-0221 広島市安佐北区可部三丁目 19 番 22 号 (安佐北区総合福祉センター 7 階)

※受付時間 : 午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分(木・金は午後 9 時まで ※8 月からは午後 7 時まで)

※休館日 : 火曜日・8/6・12/29～1/3・祝日(火曜が祝日の場合はその直後の平日)

可部ノリモノガタリ

第1回目：2026年（令和8年）8月22日（土）14:00～16:00 会場：可部公民館

「広島交通 ～現状と近未来～」

講師：広島工業大学工学部 教授 いとう ただし 伊藤 雅 さん

内容：鉄道、路面電車、アストラムライン、バス、船など、交通の見本市と言われる広島交通の現状について解説し、近未来の広島交通がどのように計画されているのかをご紹介します。また、可部地区の交通の特徴についても解説します。

第2回目：2026年（令和8年）9月19日（土）14:00～16:00 会場：可部公民館

「可部の交通 ～バスを中心として～」

講師：広島経済大学経済学部 准教授 かとう ひろかず 加藤 博和 さん

内容：1905年（明治38年）2月に日本で最初の国産乗合バスが横川～可部間に運行され、2004年（平成16年）3月にはこのレトロバスが復元されました。現在も可部は多くのバスが往来し、JR可部線よりも多くの便数が運行されています。循環バスや乗合タクシー、自動運転バスの実証なども含めて、可部の交通について取り上げたいと思います。

第3回目：2026年（令和8年）10月4日（日）14:00～16:00 会場：可部公民館

「交通から交流へ ～可部のまちづくり 歴史と今～」

講師：可部カラスの会 代表 てらもと かつひこ 寺本 克彦 さん

内容：可部は古くから交通の要衝として栄えたまちです。現在も可部では交通に由来するイベントや取り組みが実施され、新しい交流でまちの活性化や地域の課題解決が行われています。可部で行われている交通にまつわるイベントや取り組みについて紹介、解説します。

日 時：8月22日（土）、9月19日（土）、10月4日（日）

会 場：可部公民館 7階 研修室1

参加費：無料 定 員：30人（申込先着）

対 象：どなたでも（全3回に参加できる方）

申し込み：可部公民館へ電話（☎082）814-4031）か来館で

主 催：（公財）広島市文化財団 可部公民館

協 力：広島市道路交通局公共交通政策部